

ごあいさつ

平素より百十四銀行をお引き立て賜り、まことにありがとうございます。

当行は明治11年の創業以来、135年以上の長きにわたり

地域社会の発展とともに歩んでまいりました。

今日当行が在るのは、ひとえに地域の皆さまからの

永年にわたる温かいご支援のおかげであり、変わらぬご愛顧に対しまして

心より御礼申し上げます。

これまで築き上げてまいりました、皆さまからの信頼が一層揺るぎないものとなりますよう、

役職員一同、さらなる努力を重ねてまいる所存でございます。

引き続き一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



取締役頭取

渡邊智樹

Watanabe Tomoki

当行の経営理念

百十四銀行は、「お客さま・地域社会との共存共栄」を図るとともに、「活気ある企業風土の醸成」を実践し、「健全性の確保と企業価値の創造」の実現をめざしております。

この経営理念には、『株主さま、お客さま、地域社会、従業員、すべてにとって価値のある企業であり続けたい』という当行の決意が込められております。



中期経営計画「ベスト・パートナーズ・プラン」

当行では、2年目を迎えた中期経営計画「ベスト・パートナーズ・プラン」のもと、各種施策に取り組んでおります。本計画では、「地域とお客さまの未来に貢献する金融サービス集団」をめざすべき姿に掲げ、地域経済の発展・お客さまの付加価値向上と当行の収益力向上が共に実現できますよう、行員一人ひとりがお客さまそれぞれのベストパートナーとして高品質のサービスの提供につとめてまいります。

「お客さまファースト」の実践

当行は、お客さまが心から満足する価値を積極的に提供し、地域のお客さまから真っ先にご相談いただける真に頼りにされる銀行であり続けるために、お客さまのことを第一に考え、お客さまの立場に立って行動する、「お客さまファースト」を実践してまいります。行員一人ひとりがお客さまの期待を超える努力を積み重ね、お客さまに感動をご提供することで、より強い信頼関係の構築をめざしてまいります。

地域経済の活性化への取り組み

地域金融機関の使命は、円滑な資金供給を行う金融仲介機能やお客さまのニーズに最適な金融サービスを提供するコンサルティング機能といった金融機関の基本的な機能を十分に発揮し、地域経済の活性化に積極的に取り組んでいくことと考えております。

当行は地方創生に積極的に参画して、産業の活性化や新産業創出、観光振興などによる地域のにぎわい創出に取り組み、地域経済の持続的な発展とお客さまの未来に貢献してまいります。

内部管理態勢の強化

当行では、株主さま、お客さま、地域社会の皆さまから揺るぎない信頼を得られますよう、役職員一人ひとりが高い倫理観に支えられた行動をとること、すなわちコンプライアンスの徹底を経営の最重要課題のひとつと位置付けております。継続的なコンプライアンス教育の実施による役職員の法令等遵守意識の向上や、実効性ある相互牽制態勢の構築など、全行を挙げて内部管理態勢の充実・強化に取り組んでおります。